

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月13日

上場取引所 東名

上場会社名 株式会社 中京銀行  
コード番号 8530 URL <http://www.chukyo-bank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 末安 堅二

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 早川 誠

四半期報告書提出予定日 平成21年11月17日 配当支払開始予定日

TEL 052-249-1613

平成21年12月8日

特定取引勘定設置の有無 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月中間期	21,963	△14.1	628	17.1	1,288	△53.5
20年9月中間期	25,568	30.7	536	△67.5	2,764	163.4

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
21年9月中間期	5.94	—
20年9月中間期	12.74	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	連結自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
21年9月中間期	1,665,005	80,062	4.7	365.54	11.13
21年3月期	1,660,237	75,338	4.4	343.67	10.53

(参考) 自己資本 21年9月中間期 79,277百万円 21年3月期 74,541百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注)「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。なお、平成21年9月中間期は速報値であります。

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	2.50	—	1.50	4.00
22年3月期	—	2.50	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,300	△9.2	1,300	—	800	—	3.68

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年9月中間期	217,459,581株	21年3月期	217,459,581株
② 期末自己株式数	21年9月中間期	582,976株	21年3月期	565,457株
③ 期中平均株式数(中間期)	21年9月中間期	216,883,766株	20年9月中間期	216,974,426株

(個別業績の概要)

1. 平成22年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 個別経営成績 (％表示は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月中間期	21,397	△14.2	717	34.3	1,346	△51.7
20年9月中間期	24,913	31.7	534	△64.8	2,785	173.3

  

1株当たり中間純利益	
	円 銭
21年9月中間期	6.20
20年9月中間期	12.83

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	単体自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
21年9月中間期	1,658,973	77,742	4.6	358.46	10.99
21年3月期	1,654,889	72,991	4.4	336.53	10.33

(参考) 自己資本 21年9月中間期 77,742百万円 21年3月期 72,991百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。なお、平成21年9月中間期は速報値であります。

2. 平成22年3月期の個別業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(％表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,100	△9.3	1,300	—	800	—	3.68

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。  
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当中間期における国内経済をふり返りますと、生産活動では在庫調整の一巡や経済対策の効果などにより、一部で持ち直しの動きが見られるようになりましたが、失業率が過去最高水準となるなど雇用環境は悪化し、個人消費も低迷が続きました。

当地区におきましても、エコカー減税などの景気対策効果により、主力産業である自動車生産に持ち直しの動きは見られたものの、主要輸出先である米国や欧州などの景気回復の遅れもあり、生産や輸出の水準はピーク時を大きく下回る水準に止まり、厳しい景気の状態が続きました。

金融情勢につきましては、短期金利は日本銀行が誘導目標を据え置いたことから、オーバーナイト物金利は0.1%前後で安定推移しました。

このような経済金融情勢の下、当行は平成20年4月よりスタートさせた「第14次長期経営計画（“ひたむき中京・絆”計画）」に基づき、お客さまをよく知り、お客さまの声にお応えし、満足いただくための様々な施策を展開し、営業基盤の拡大と収益力の強化を目指してまいりました。

このような結果、当四半期連結会計期間の当行および当行グループの業績は次のとおりとなりました。

経常収益は、貸出利回りの低下による貸出利息の減少や有価証券売却益の減少により、前年同期比36億5百万円減少し219億63百万円となりました。また、経常費用は、預金利回りの低下による預金利息の減少や経費の減少に加え、貸倒引当金繰入額の減少や有価証券に係る減損処理額の減少などにより、前年同期比36億97百万円減少し213億34百万円となりました。その結果、経常利益は前年同期比92百万円増加し6億28百万円となりました。一方、中間純利益は、前中間期において発生した法人税等調整額の増益要因が当中間期には減少したため、前年同期比14億76百万円減少し12億88百万円の計上となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

資産の部では、貸出金は取引先の資金ニーズに積極的にお応えしましたが、景気の低迷による資金需要の減少により、前年度末比3億円減少し1兆1,978億円となりました。また有価証券は、国債を中心とした債券の購入を主因として前年度末比160億円増加し3,680億円となりました。一方、負債の部では、預金は金利上乘せキャンペーンを実施し魅力的な商品の提供に努めた結果、前年度末比89億円増加し1兆5,272億円となりました。

純資産の部では、中間純利益計上による利益剰余金の増加に加え、その他有価証券評価差額金の増加により、前年度末比40億円増加し800億円となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成 21 年 5 月 15 日に公表しました平成 22 年 3 月期通期の業績予想につきまして、下記の通り修正いたします。

#### (1) 個別業績予想の修正

経常収益は、債券売却益や株式等売却益などの増加により、前回発表の 357 億円から 391 億円となる見込みです。経常利益、当期純利益は変更いたしません。

なお当期純利益予想 8 億円は、中間純利益 13 億 46 百万円から減益となる見通しでありませんが、これは年間での課税所得の増加による法人税の支払増加を見通したためであります。

#### (2) 連結業績予想の修正

上記個別業績予想の修正の影響に加え、グループ会社の保有する有価証券の減損処理の影響により、経常収益は前回発表の 370 億円から 403 億円（平成 20 年 3 月期比 40 億円増収）、経常利益は前回発表の 15 億円から 13 億円（平成 20 年 3 月期比 62 億円増収）、当期純利益は前回発表の 9 億円から 8 億円（平成 20 年 3 月期比 30 億円増収）に、それぞれなる見込みです。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

（連結の範囲に関する適用指針）

「連結財務諸表における子会社及び関連会社の範囲の決定に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第 22 号平成 20 年 5 月 13 日）が平成 20 年 10 月 1 日以降開始する連結会計年度から適用されることになったことに伴い、当中間連結会計期間から同適用指針を適用しております。これによる当中間連結貸借対照表等に与える影響はありません。

5. 中間連結財務諸表  
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度の要約 連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	69,178	72,022
コールローン及び買入手形	1,033	2,094
買入金銭債権	—	266
商品有価証券	447	498
有価証券	368,042	352,002
貸出金	1,197,805	1,198,157
外国為替	5,689	6,760
その他資産	12,564	13,040
有形固定資産	22,458	22,463
無形固定資産	79	80
繰延税金資産	7,864	9,028
支払承諾見返	11,149	10,640
貸倒引当金	△31,307	△26,818
資産の部合計	1,665,005	1,660,237
<b>負債の部</b>		
預金	1,527,249	1,518,319
コールマネー及び売渡手形	—	15,000
外国為替	2	3
社債	25,000	20,000
その他負債	14,028	13,635
賞与引当金	813	930
役員賞与引当金	11	—
退職給付引当金	1,736	1,496
役員退職慰労引当金	195	179
睡眠預金払戻損失引当金	346	397
偶発損失引当金	304	191
再評価に係る繰延税金負債	4,105	4,105
支払承諾	11,149	10,640
負債の部合計	1,584,942	1,584,899
<b>純資産の部</b>		
資本金	31,844	31,844
資本剰余金	23,184	23,184
利益剰余金	17,420	16,457
自己株式	△220	△215
株主資本合計	72,229	71,271
その他有価証券評価差額金	2,010	△1,647
繰延ヘッジ損益	15	△104
土地再評価差額金	5,022	5,022
評価・換算差額等合計	7,048	3,269
少数株主持分	784	797
純資産の部合計	80,062	75,338
負債及び純資産の部合計	1,665,005	1,660,237

## (2) 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
経常収益	25,568	21,963
資金運用収益	16,251	14,830
(うち貸出金利息)	12,805	11,795
(うち有価証券利息配当金)	3,031	2,736
役務取引等収益	2,333	2,108
その他業務収益	1,105	3,373
その他経常収益	5,878	1,650
経常費用	25,031	21,334
資金調達費用	2,927	2,342
(うち預金利息)	2,709	2,089
役務取引等費用	900	867
その他業務費用	915	30
営業経費	11,120	10,439
その他経常費用	9,168	7,655
経常利益	536	628
特別利益	4	4
償却債権取立益	4	4
特別損失	37	18
固定資産処分損	37	18
税金等調整前中間純利益	504	614
法人税、住民税及び事業税	148	111
法人税等調整額	△2,395	△760
法人税等合計	△2,247	△648
少数株主損失(△)	△13	△24
中間純利益	2,764	1,288

## (3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
前期末残高	31,844	31,844
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	31,844	31,844
<b>資本剰余金</b>		
前期末残高	23,184	23,184
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	23,184	23,184
<b>利益剰余金</b>		
前期末残高	19,580	16,457
当中間期変動額		
剰余金の配当	△542	△325
中間純利益	2,764	1,288
自己株式の処分	△0	△0
土地再評価差額金の取崩	176	—
当中間期変動額合計	2,398	962
当中間期末残高	21,979	17,420
<b>自己株式</b>		
前期末残高	△187	△215
当中間期変動額		
自己株式の取得	△12	△5
自己株式の処分	2	0
当中間期変動額合計	△10	△5
当中間期末残高	△197	△220
<b>株主資本合計</b>		
前期末残高	74,421	71,271
当中間期変動額		
剰余金の配当	△542	△325
中間純利益	2,764	1,288
自己株式の取得	△12	△5
自己株式の処分	1	0
土地再評価差額金の取崩	176	—
当中間期変動額合計	2,388	957
当中間期末残高	76,810	72,229

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	12,209	△1,647
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△8,184	3,658
当中間期変動額合計	△8,184	3,658
当中間期末残高	4,025	2,010
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	△224	△104
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△97	120
当中間期変動額合計	△97	120
当中間期末残高	△322	15
土地再評価差額金		
前期末残高	5,197	5,022
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△176	—
当中間期変動額合計	△176	—
当中間期末残高	5,020	5,022
評価・換算差額等合計		
前期末残高	17,182	3,269
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△8,458	3,779
当中間期変動額合計	△8,458	3,779
当中間期末残高	8,723	7,048
少数株主持分		
前期末残高	813	797
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△38	△13
当中間期変動額合計	△38	△13
当中間期末残高	774	784
純資産合計		
前期末残高	92,418	75,338
当中間期変動額		
剰余金の配当	△542	△325
中間純利益	2,764	1,288
自己株式の取得	△12	△5
自己株式の処分	1	0
土地再評価差額金の取崩	176	—
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△8,497	3,766
当中間期変動額合計	△6,109	4,723
当中間期末残高	86,308	80,062



## (4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	504	614
減価償却費	294	316
持分法による投資損益 (△は益)	△17	△2
貸倒引当金の増減 (△)	6,473	4,489
賞与引当金の増減額 (△は減少)	50	△116
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	12	11
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1	239
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△2	16
睡眠預金払戻損失引当金の増減 (△)	△44	△50
偶発損失引当金の増減額 (△は減少)	134	112
前払年金費用の増減額 (△は増加)	150	—
資金運用収益	△16,251	△14,830
資金調達費用	2,927	2,342
有価証券関係損益 (△)	△4,995	△4,026
為替差損益 (△は益)	△268	332
固定資産処分損益 (△は益)	37	18
貸出金の純増 (△) 減	△3,874	351
預金の純増減 (△)	9,105	8,929
借入金 (劣後特約付借入金を除く) の純増減 (△)	△650	—
預け金 (日銀預け金を除く) の純増 (△) 減	△38	188
コールローン等の純増 (△) 減	593	1,061
コールマネー等の純増減 (△)	—	△15,000
買入金銭債権の純増 (△) 減	664	266
外国為替 (資産) の純増 (△) 減	△280	1,071
外国為替 (負債) の純増減 (△)	△16	△1
その他の資産の増減額 (△は増加)	△812	39
その他の負債の増減額 (△は減少)	△141	△65
資金運用による収入	12,891	11,871
資金調達による支出	△2,251	△1,786
小計	4,195	△3,604
法人税等の支払額	△1,084	△91
法人税等の還付額	—	792
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,110	△2,903
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△31,804	△126,334
有価証券の売却による収入	12,433	104,157
有価証券の償還による収入	22,099	15,175
投資活動としての資金運用による収入	3,112	3,013
有形固定資産の取得による支出	△436	△195
有形固定資産の売却による収入	13	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,417	△4,183
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
劣後特約付社債の発行による収入	—	4,970
財務活動としての資金調達による支出	△167	△167
配当金の支払額	△542	△325
少数株主への配当金の支払額	△1	△1
自己株式の取得による支出	△12	△5
自己株式の売却による収入	1	0
リース債務の返済による支出	△0	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△722	4,461
現金及び現金同等物に係る換算差額	△16	△29
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	7,790	△2,655
現金及び現金同等物の期首残高	51,311	71,041
現金及び現金同等物の中間期末残高	59,101	68,385

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

6. 中間財務諸表  
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度の要約 貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	69,109	71,951
コールローン	1,033	2,094
買入金銭債権	—	266
商品有価証券	447	498
有価証券	367,944	351,895
貸出金	1,195,599	1,196,772
外国為替	5,689	6,760
その他資産	6,963	7,420
有形固定資産	22,566	22,581
無形固定資産	76	77
繰延税金資産	6,884	8,100
支払承諾見返	11,009	10,491
貸倒引当金	△28,351	△24,023
<b>資産の部合計</b>	<b>1,658,973</b>	<b>1,654,889</b>
<b>負債の部</b>		
預金	1,529,835	1,521,686
コールマネー	—	15,000
外国為替	2	3
社債	25,000	20,000
その他負債	8,182	7,771
未払法人税等	104	20
リース債務	134	—
その他の負債	7,943	—
賞与引当金	774	884
役員賞与引当金	11	—
退職給付引当金	1,471	1,192
役員退職慰労引当金	187	172
睡眠預金払戻損失引当金	346	397
偶発損失引当金	304	191
再評価に係る繰延税金負債	4,105	4,105
支払承諾	11,009	10,491
<b>負債の部合計</b>	<b>1,581,231</b>	<b>1,581,897</b>
<b>純資産の部</b>		
資本金	31,844	31,844
資本剰余金	23,184	23,184
資本準備金	23,184	23,184
利益剰余金	15,913	14,893
利益準備金	1,384	1,319
その他利益剰余金	14,529	13,573
固定資産圧縮積立金	59	61
別途積立金	12,000	15,000
繰越利益剰余金	2,469	△1,488
自己株式	△220	△215
<b>株主資本合計</b>	<b>70,722</b>	<b>69,707</b>
その他有価証券評価差額金	1,981	△1,632
繰延ヘッジ損益	15	△104
土地再評価差額金	5,022	5,022
<b>評価・換算差額等合計</b>	<b>7,019</b>	<b>3,284</b>
<b>純資産の部合計</b>	<b>77,742</b>	<b>72,991</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>1,658,973</b>	<b>1,654,889</b>

## (2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
経常収益	24,913	21,397
資金運用収益	16,036	14,650
(うち貸出金利息)	12,591	11,614
(うち有価証券利息配当金)	3,031	2,737
役務取引等収益	2,055	1,846
その他業務収益	988	3,250
その他経常収益	5,833	1,650
経常費用	24,378	20,680
資金調達費用	2,922	2,337
(うち預金利息)	2,710	2,089
役務取引等費用	1,015	991
その他業務費用	915	30
営業経費	10,702	10,069
その他経常費用	8,822	7,250
経常利益	534	717
特別利益	1	0
特別損失	37	18
税引前中間純利益	498	699
法人税、住民税及び事業税	16	22
法人税等調整額	△2,303	△669
法人税等合計	△2,286	△646
中間純利益	2,785	1,346

## (3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
前期末残高	31,844	31,844
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	31,844	31,844
<b>資本剰余金</b>		
<b>資本準備金</b>		
前期末残高	23,184	23,184
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	23,184	23,184
<b>資本剰余金合計</b>		
前期末残高	23,184	23,184
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	23,184	23,184
<b>利益剰余金</b>		
<b>利益準備金</b>		
前期末残高	1,102	1,319
当中間期変動額		
剰余金の配当	108	65
当中間期変動額合計	108	65
当中間期末残高	1,211	1,384
<b>その他利益剰余金</b>		
<b>固定資産圧縮積立金</b>		
前期末残高	—	61
当中間期変動額		
固定資産圧縮積立金の積立	65	—
固定資産圧縮積立金の取崩	△1	△1
当中間期変動額合計	63	△1
当中間期末残高	63	59
<b>別途積立金</b>		
前期末残高	12,000	15,000
当中間期変動額		
剰余金の配当	3,000	△3,000
当中間期変動額合計	3,000	△3,000
当中間期末残高	15,000	12,000

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
<b>繰越利益剰余金</b>		
前期末残高	4,872	△1,488
当中間期変動額		
剰余金の配当	△3,650	2,609
固定資産圧縮積立金の積立	△65	—
固定資産圧縮積立金の取崩	1	1
中間純利益	2,785	1,346
自己株式の処分	△0	△0
土地再評価差額金の取崩	176	—
当中間期変動額合計	△752	3,957
当中間期末残高	4,119	2,469
<b>利益剰余金合計</b>		
前期末残高	17,974	14,893
当中間期変動額		
剰余金の配当	△542	△325
中間純利益	2,785	1,346
自己株式の処分	△0	△0
土地再評価差額金の取崩	176	—
当中間期変動額合計	2,419	1,020
当中間期末残高	20,393	15,913
<b>自己株式</b>		
前期末残高	△187	△215
当中間期変動額		
自己株式の取得	△12	△5
自己株式の処分	2	0
当中間期変動額合計	△10	△5
当中間期末残高	△197	△220
<b>株主資本合計</b>		
前期末残高	72,816	69,707
当中間期変動額		
剰余金の配当	△542	△325
中間純利益	2,785	1,346
自己株式の取得	△12	△5
自己株式の処分	1	0
土地再評価差額金の取崩	176	—
当中間期変動額合計	2,408	1,015
当中間期末残高	75,225	70,722
<b>評価・換算差額等</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>		
前期末残高	12,168	△1,632
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△8,175	3,614
当中間期変動額合計	△8,175	3,614
当中間期末残高	3,992	1,981

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
<b>繰延ヘッジ損益</b>		
前期末残高	△224	△104
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△97	120
当中間期変動額合計	△97	120
当中間期末残高	△322	15
<b>土地再評価差額金</b>		
前期末残高	5,197	5,022
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△176	—
当中間期変動額合計	△176	—
当中間期末残高	5,020	5,022
<b>評価・換算差額等合計</b>		
前期末残高	17,141	3,284
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△8,450	3,734
当中間期変動額合計	△8,450	3,734
当中間期末残高	8,691	7,019
<b>純資産合計</b>		
前期末残高	89,958	72,991
当中間期変動額		
剰余金の配当	△542	△325
中間純利益	2,785	1,346
自己株式の取得	△12	△5
自己株式の処分	1	0
土地再評価差額金の取崩	176	—
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△8,450	3,734
当中間期変動額合計	△6,041	4,750
当中間期末残高	83,916	77,742

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。



平成22年3月期 第2四半期決算説明資料

株式会社 中京銀行

平成22年3月期 第2四半期決算説明資料

I. 平成22年3月期 第2四半期決算の概況			
1. 損益状況	【単体・連結】	.....	1
2. 業務純益	【単体】	.....	4
3. 利鞘	【単体】	.....	4
4. 有価証券関係損益	【単体】	.....	4
5. ROE	【単体・連結】	.....	5
6. 自己資本比率（国内基準）	【単体・連結】	.....	5
II. 貸出金等の状況			
1. 貸倒引当金とリスク管理債権の状況	【単体・連結】	.....	6
2. 金融再生法開示債権の状況	【単体】	.....	7
3. 不良債権の開示基準別残高	【単体】	.....	8
4. 業種別貸出状況等			
①業種別貸出金	【単体】	.....	9
②消費者ローン残高	【単体】	.....	10
③中小企業等貸出比率	【単体】	.....	10
III. 有価証券の評価損益			
1. 有価証券の評価基準	【単体・連結】	.....	11
2. 評価損益	【単体】	.....	11
IV. 平成21年度業績予想	【単体・連結】	.....	12

※ 本表の記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

I. 平成22年3月期 第2四半期決算の概況

1. 損益状況

・第2四半期決算の状況(単体ベース)

		(単位:百万円)		
		20年度 中間期	21年度 中間期	比較
( 資 金 利 益 )	(	13,113)	12,312)	△801)
( 役 務 取 引 等 利 益 )	(	1,039)	854)	△185)
( そ の 他 )	(	78)	79)	1)
<b>コア業務粗利益</b>	(1)	<b>14,232</b>	<b>13,246</b>	△986
・債券関係損(△)益	(2)	△5	3,139	3,144
(うち債券売却損益)	(	890)	3,150)	2,260)
(うち債券償却)	(	896)	10)	△886)
<b>業務粗利益</b>	(3)=(1)+(2)	<b>14,226</b>	<b>16,386</b>	2,160
・一般貸倒引当金繰入取崩(△)	(4)	1,889	1,289	△600
・経 費	(5)	10,669	10,037	△632
<b>業 務 純 益</b>	(3)-(4)-(5)	<b>1,667</b>	<b>5,060</b>	3,393
<b>(うちコア業務純益)</b>	(1)-(5)	<b>( 3,562 )</b>	<b>( 3,209 )</b>	( △353 )
・不良債権貸倒処理額		△5,650	△4,562	1,088
・株式関係損(△)益		5,001	992	△4,009
(うち株式等売却益)	(	5,495)	1,318)	△4,177)
(うち株式等売却損)	(	61)	70)	9)
(うち株式等償却)	(	432)	255)	△177)
・その他の臨時損(△)益		△484	△773	△289
<b>経 常 利 益</b>		<b>534</b>	<b>717</b>	183
・特別損(△)益		△35	△17	18
<b>税引前中間純利益</b>		<b>498</b>	<b>699</b>	201
・法人税等引当および 法人税調整額		△2,286	△646	1,640
<b>中間純利益</b>		<b>2,785</b>	<b>1,346</b>	△1,439

※ 平成21年度中間期

(1)有価証券の減損処理

255百万円〔20年度中間 1,328百万円〕

①その他有価証券で時価のあるもののうち、当該有価証券の中間期末の時価が取得原価に比べて30%以上下落し、概ね1年以内に時価が取得原価まで回復する見込みがあると認められるもの以外のものについては、すべて減損処理の対象としております。

②21年度中間期および20年度中間期の減損処理対象はそれぞれ次のとおりです。

21年度中間期 株 式 255百万円 (株式関係損益に計上)

20年度中間期 投資信託 896百万円 (債券関係損益に計上)

株 式 432百万円 (株式関係損益に計上)

(2)不良債権の貸倒引当償却費用

5,851百万円〔20年度中間 7,540百万円〕

不良債権貸倒処理額4,562百万円に一般貸倒引当金繰入額1,289百万円を加算したものです。

(3)その他有価証券評価損益(21年9月末)

+2,222百万円〔20年9月末 +5,379百万円〕

(減損処理後)

【 単 体 】

(単位：百万円)

		20年度中間期	21年度中間期	20年度中間期比	20年度
業 務 粗 利 益	1	14,226	16,386	2,160	26,169
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2	14,232	13,246	△986	28,039
資 金 利 益	3	13,113	12,312	△801	25,795
役 務 取 引 等 利 益	4	1,039	854	△185	2,018
そ の 他 業 務 利 益	5	72	3,219	3,147	△1,644
(うち国債等債券損益)	6	△5	3,139	3,144	△1,870
(うち債券売却損益)	7	890	3,150	2,260	890
(うち債券償却)	8	896	10	△886	2,761
経 費 (除く臨時処理分)	9	10,669	10,037	△632	20,868
人 件 費	10	6,152	5,681	△471	12,094
物 件 費	11	3,901	3,746	△155	7,756
税 金	12	615	609	△6	1,017
<b>業務純益(一般貸倒繰入前)</b>	13	3,557	6,349	2,792	5,300
<b>コア業務純益</b>	14	3,562	3,209	△353	7,170
① 一般貸倒引当金繰入	15	1,889	1,289	△600	2,654
<b>業 務 純 益</b>	16	1,667	5,060	3,393	2,646
<b>うち国債等債券損益(5勘定戻)</b>	17	△5	3,139	3,144	△1,870
臨 時 損 益	18	△1,133	△4,342	△3,209	△7,651
② 不良債権処理額	19	5,650	4,562	△1,088	11,042
貸 出 金 償 却	20	2	15	13	7
個別貸倒引当金繰入額	21	5,513	4,383	△1,130	10,827
延滞債権等売却損	22	-	-	-	-
偶発損失引当金繰入額	23	134	162	28	207
その他不良債権処理額	24	-	0	0	-
③特定海外債権引当勘定繰入額	25	-	-	-	-
株 式 等 関 係 損 益	26	5,001	992	△4,009	4,307
株 式 等 売 却 益	27	5,495	1,318	△4,177	5,789
株 式 等 売 却 損	28	61	70	9	145
株 式 等 償 却	29	432	255	△177	1,336
そ の 他 臨 時 損 益	30	△484	△773	△289	△916
うち退職給付会計導入変更時差異償却	31	△112	△112	0	△225
<b>経常利益又は経常損失(△)</b>	32	534	717	183	△5,005
特 別 損 益	33	△35	△17	18	△81
④ うち貸倒引当金戻入益	34	-	-	-	-
一般貸倒引当金取崩額	35	-	-	-	-
個別貸倒引当金繰入額	36	-	-	-	-
うち固定資産処分損益	37	△37	△18	19	△79
固 定 資 産 処 分 益	38	-	-	-	-
固 定 資 産 処 分 損	39	37	18	△19	79
う ち 減 損 損 失	40	-	-	-	3
(貸倒引当償却費用①+②+③-④)	41	7,540	5,851	△1,689	13,696
<b>税引前中間(当期)純利益又は 税引前中間(当期)純損失(△)</b>	42	498	699	201	△5,086
法 人 税 等 合 計	43	△2,286	△646	1,640	△2,916
法人税、住民税及び事業税	44	16	22	6	36
法人税等調整額	45	△2,303	△669	1,634	△2,952
<b>中間(当期)純利益又は 中間(当期)純損失(△)</b>	46	2,785	1,346	△1,439	△2,170

## 【 連 結 】

(単位：百万円)

		20年度中間期	21年度中間期	20年度中間期比	20年度
連 結 粗 利 益	1	14,946	17,072	2,126	27,575
資 金 利 益	2	13,324	12,487	△837	26,185
役 務 取 引 等 利 益	3	1,433	1,241	△192	2,796
そ の 他 業 務 利 益	4	189	3,343	3,154	△1,406
営 業 経 費	5	11,120	10,439	△681	21,646
貸 倒 償 却 引 当 費 用	6	7,739	5,971	△1,768	14,173
貸 出 金 償 却	7	22	25	3	69
個 別 貸 倒 引 当 金 純 繰 入 額	8	5,593	4,589	△1,004	11,128
一 般 貸 倒 引 当 金 純 繰 入 額	9	2,123	1,356	△767	2,974
株 式 等 関 係 損 益	10	5,001	886	△4,115	4,304
持 分 法 に よ る 投 資 損 益	11	17	2	△15	45
そ の 他	12	△569	△921	△352	△1,066
<b>経 常 利 益 又 は 経 常 損 失 (△)</b>	13	536	628	92	△4,961
特 別 損 益	14	△32	△13	19	△74
<b>税 金 等 調 整 前 中 間 ( 当 期 ) 純 利 益 又 は 税 金 等 調 整 前 中 間 ( 当 期 ) 純 損 失 (△)</b>	15	504	614	110	△5,036
法 人 税 等 合 計	16	△2,247	△648	1,599	△2,842
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	17	148	111	△37	205
法 人 税 等 調 整 額	18	△2,395	△760	1,635	△3,048
少 数 株 主 利 益 又 は 少 数 株 主 損 失 (△)	19	△13	△24	△11	18
<b>中 間 ( 当 期 ) 純 利 益 又 は 中 間 ( 当 期 ) 純 損 失 (△)</b>	20	2,764	1,288	△1,476	△2,211

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)

+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(連結対象会社数)

連 結 子 会 社 数	4 社	4 社	0 社	4 社
持 分 法 適 用 会 社 数	1	1	0	1

## 2. 業務純益

【単体】

(単位：百万円)

	20年度中間期	21年度中間期	20年度	
			20年度中間期比	20年度
(1) 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	3,557	6,349	2,792	5,300
職員一人当たり(千円)	2,605	4,628	2,023	3,920
(2) 業務純益〔一般貸倒引当金繰入前〕 債券5勘定戻除く	3,562	3,209	△353	7,170
職員一人当たり(千円)	2,610	2,339	△271	5,303
(3) 業務純益	1,667	5,060	3,393	2,646
職員一人当たり(千円)	1,221	3,688	2,467	1,957

※ 職員数は、臨時雇員、嘱託および出向職員を除いた期中平均人員としております。

## 3. 利鞘

【単体】

(単位：%)

	20年度中間期	21年度中間期	20年度	
			20年度中間期比	20年度
資金運用利回(A)	2.04	1.82	△0.22	1.99
貸出金利回(B)	2.16	1.96	△0.20	2.14
有価証券利回	1.67	1.48	△0.19	1.51
資金調達原価(C)	1.79	1.60	△0.19	1.74
預金等原価(D)	1.79	1.59	△0.20	1.74
預金等利回	0.36	0.27	△0.09	0.33
経費率	1.43	1.32	△0.11	1.40
総資金利鞘(A-C)	0.25	0.22	△0.03	0.25
預貸金利鞘(B-D)	0.37	0.37	0.00	0.40

## 4. 有価証券関係損益

【単体】

(単位：百万円)

	20年度中間期	21年度中間期	20年度	
			20年度中間期比	20年度
国債等債券損益(5勘定戻)	△5	3,139	3,144	△1,870
売却益	891	3,159	2,268	891
償還益	-	-	-	-
売却損	0	9	9	0
償還損	-	-	-	-
償却	896	10	△886	2,761
株式等損益(3勘定戻)	5,001	992	△4,009	4,307
売却益	5,495	1,318	△4,177	5,789
売却損	61	70	9	145
償却	432	255	△177	1,336

## 5. ROE

## 【単体・連結】

(単位：%)

	20年度中間期	21年度中間期	20年度中間期比	
			20年度	21年度
業務純益ベース(単体)	3.82	13.39	9.57	3.24
中間(当期)純利益ベース(連結)	6.22	3.34	△2.88	△2.66

$$\text{※ ROE} = \frac{\text{業務純益 又は 中間(当期)純利益}}{\text{(期首純資産の部合計+期末純資産の部合計)} \div 2} \times \frac{365}{\text{期中日数}}$$

(連結)のROEについては、期首期末の純資産の部合計から少数株主持分を除いております。

## 6. 自己資本比率(国内基準)

## 【単体】

(単位：%、百万円)

	平成20年9月末	平成21年9月末 (速報値)	平成21年3月末	
			平成20年9月末比	平成21年3月末
(1) 自己資本比率	10.45	10.99	0.54	10.33
(2) T i e r I	74,682	70,180	△4,502	69,381
(3) T i e r II	28,455	35,046	6,591	29,274
(イ) うち自己資本に計上された 一般貸倒引当金	4,348	5,938	1,590	5,166
(ロ) うち自己資本に計上された 土地再評価差額	4,106	4,107	1	4,107
(ハ) うち負債性資本調達手段残高	20,000	25,000	5,000	20,000
(4) 控 除 項 目	1,292	784	△508	803
【 うち他の金融機関の資本調達 手段の意図的な保有相当額 】	78	50	△28	58
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	101,845	104,442	2,597	97,852
(6) リ ス ク ア セ ッ ト	974,399	950,157	△24,242	946,530

## 【連結】

(単位：%、百万円)

	平成20年9月末	平成21年9月末 (速報値)	平成21年3月末	
			平成20年9月末比	平成21年3月末
(1) 自己資本比率	10.62	11.13	0.51	10.53
(2) T i e r I	77,044	72,468	△4,576	71,753
(3) T i e r II	28,687	35,098	6,411	29,593
(イ) うち自己資本に計上された 一般貸倒引当金	4,581	5,990	1,409	5,486
(ロ) うち自己資本に計上された 土地再評価差額	4,106	4,107	1	4,107
(ハ) うち負債性資本調達手段残高	20,000	25,000	5,000	20,000
(4) 控 除 項 目	1,307	799	△508	818
【 うち他の金融機関の資本調達 手段の意図的な保有相当額 】	78	50	△28	58
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	104,424	106,767	2,343	100,529
(6) リ ス ク ア セ ッ ト	982,747	958,497	△24,250	954,499

※「自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

## II. 貸出金等の状況

### 1. 貸倒引当金とリスク管理債権の状況

【単体】

(単位：%、百万円)

	平成20年9月末	平成21年9月末	平成20年9月末比	平成21年3月末
貸倒引当金 (A)	19,476	28,351	8,875	24,023
一般貸倒引当金	4,348	6,402	2,054	5,113
個別貸倒引当金	15,128	21,948	6,820	18,910
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-

債権売却損失引当金	-	-	-	-
-----------	---	---	---	---

リスク管理債権	破綻先債権額	10,040	16,528	6,488	13,338
	延滞債権額	37,562	34,103	△3,459	33,781
	3か月以上延滞債権額	190	128	△62	541
	貸出条件緩和債権額	5,418	2,537	△2,881	2,903
	合計 (B)	53,212	53,298	86	50,564
引当率 (A) / (B)	36.60	53.19	16.59	47.51	

貸出金残高 (末残)	1,189,448	1,195,599	6,151	1,196,772
------------	-----------	-----------	-------	-----------

貸出金残高比	破綻先債権額	0.84	1.38	0.54	1.11
	延滞債権額	3.15	2.85	△0.30	2.82
	3か月以上延滞債権額	0.01	0.01	0.00	0.04
	貸出条件緩和債権額	0.45	0.21	△0.24	0.24
	合計	4.47	4.45	△0.02	4.22

【連結】

(単位：%、百万円)

	平成20年9月末	平成21年9月末	平成20年9月末比	平成21年3月末
貸倒引当金	22,119	31,307	9,188	26,818
一般貸倒引当金	4,581	6,723	2,142	5,432
個別貸倒引当金	17,538	24,584	7,046	21,385
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-

債権売却損失引当金	-	-	-	-
-----------	---	---	---	---

リスク管理債権	破綻先債権額	10,079	16,563	6,484	13,387
	延滞債権額	38,061	34,589	△3,472	34,234
	3か月以上延滞債権額	190	128	△62	541
	貸出条件緩和債権額	5,564	2,664	△2,900	3,047
	合計	53,895	53,946	51	51,211

貸出金残高 (末残)	1,191,093	1,197,805	6,712	1,198,157
------------	-----------	-----------	-------	-----------

貸出金残高比	破綻先債権額	0.84	1.38	0.54	1.11
	延滞債権額	3.19	2.88	△0.31	2.85
	3か月以上延滞債権額	0.01	0.01	0.00	0.04
	貸出条件緩和債権額	0.46	0.22	△0.24	0.25
	合計	4.52	4.50	△0.02	4.27



2. 金融再生法開示債権の状況

【単体】

(単位：%、百万円)

	平成20年9月末		平成21年9月末		平成20年9月末比	平成21年3月末		
	( )		( )			( )		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	( 100.00 )	20,858	( 100.00 )	28,910	( 0.00 )	8,052	( 100.00 )	26,662
危険債権	( 84.20 )	28,641	( 85.03 )	23,814	( 0.83 )	△4,827	( 86.31 )	22,717
要管理債権	( 43.86 )	5,609	( 53.74 )	2,666	( 9.88 )	△2,943	( 43.71 )	3,445
合計 (A)	( 86.07 )	55,108	( 91.34 )	55,389	( 5.27 )	281	( 90.44 )	52,824
正常債権		1,166,769		1,170,629		3,860		1,176,317
総与信合計 (B)		1,221,877		1,226,018		4,141		1,229,141

※ ( ) 内は各区分ごとの保全率を表示しております。

総与信に対する比率 (A) / (B)	4.51	4.52	0.01	4.30
---------------------	------	------	------	------

保 全 額	平成20年9月末	平成21年9月末	平成20年9月末比	平成21年3月末
貸倒引当金	15,775	22,181	6,406	19,176
担保保証等	31,659	28,410	△3,249	28,598
保 全 額	47,434	50,590	3,156	47,775

※ 貸倒引当金には正常債権に対する一般貸倒引当金を含んでおりません。

3. 不良債権の開示基準別残高【単体】

(単位：百万円)

自己査定結果 (対象債権：総与信)		金融再生法開示債権 (対象債権：総与信、要管理債権は貸出金のみ)					リスク管理債権 (対象債権：貸出金)	
債務者区分	与信残高	債権区分	与信残高	担保・保証による保全額	引当額	保全率	開示区分	残高
破綻先	17,744	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	28,910	10,085	18,825	100.00%	破綻先債権	16,528
実質破綻先	11,166						延滞債権	34,103
破綻懸念先	23,814	危険債権	23,814	17,211	3,037	85.03%	3か月以上 延滞債権	128
要 注 意 先	要管理先	要管理債権	2,666	1,114	319	53.74%	貸出条件 緩和債権	2,537
	要管理先 以外の 要注意先	130,612	小計	55,389	28,410	22,181	91.34%	合計
正常先	1,038,891	正常債権	1,170,629					
合計	1,226,018	合計	1,226,018					

総与信：貸出金および貸出金に準ずる債権（銀行保証付私募債、外国為替、未取利息、貸出金に準ずる仮払金、支払承諾見返）  
 保全率：(担保・保証等による保全額+引当額)÷債権区分毎の金額

#### 4. 業種別貸出状況等

##### ①業種別貸出金

【単体】

(単位：百万円)

	平成21年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,195,599
製造業	176,888
農業、林業	1,544
漁業	2,314
鉱業、採石業、砂利採取業	78
建設業	99,586
電気・ガス・熱供給・水道業	277
情報通信業	5,800
運輸業、郵便業	45,256
卸売業・小売業	200,526
金融業・保険業	49,681
不動産業、物品賃貸業	241,271
各種サービス業	114,764
地方公共団体	9,822
その他	247,786

(注) 日本標準産業分類の改訂(平成19年11月)に伴い、当第2四半期から業種の表示を一部変更しております。  
(変更内容)

農業・林業(農業と林業を統合)。鉱業・採石業・砂利採取業(鉱業から名称の変更)。

運輸・郵便業(運輸業と情報通信業に含まれていた郵便事業会社を統合)。

不動産業・物品賃貸業(不動産業と各種サービス業に含まれていた物品賃貸業を統合)。

	平成20年9月末	平成21年3月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,189,448	1,196,772
製造業	163,074	174,203
農業	1,542	1,368
林業	71	66
漁業	2,343	2,500
鉱業	57	56
建設業	92,082	98,800
電気・ガス・熱供給・水道業	381	284
情報通信業	4,720	4,707
運輸業	45,445	46,851
卸売・小売業	193,224	193,899
金融・保険業	48,781	47,286
不動産業	228,348	217,733
各種サービス業	151,436	149,358
地方公共団体	9,608	10,156
その他	248,331	249,498

②消費者ローン残高

【単体】

(単位：百万円)

	平成20年9月末	平成21年9月末	平成20年9月末比	平成21年3月末
消費者ローン残高	338,075	336,021	△2,054	337,940
うち住宅ローン残高	318,275	318,354	79	319,186
うちその他ローン残高	19,800	17,667	△2,133	18,754

③中小企業等貸出比率

【単体】

(単位：百万円、%)

	平成20年9月末	平成21年9月末	平成20年9月末比	平成21年3月末
中小企業等貸出残高	987,622	990,566	2,944	999,626
中小企業等貸出比率	83.03	82.85	△0.18	83.52

### Ⅲ. 有価証券の評価損益

#### 1. 有価証券の評価基準

##### 【単体・連結】

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的の有価証券	償却原価法
子会社及び関連会社株式	原価法
その他有価証券	
時価のあるもの	時価法
時価のないもの	原価法又は償却原価法

#### 2. 評価損益

##### 【単体】

（単位：百万円）

	平成20年9月末			平成21年9月末			平成21年3月末		
	評価損益			評価損益			評価損益		
		うち評価益	うち評価損		うち評価益	うち評価損		うち評価益	うち評価損
満期保有目的の有価証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	5,379	12,543	7,164	2,222	8,764	6,541	△3,197	7,557	10,755
株式	9,903	10,459	555	3,610	5,326	1,715	2,544	4,490	1,945
債券	△930	1,178	2,108	2,411	3,073	661	649	2,600	1,951
その他	△3,592	906	4,499	△3,798	364	4,163	△6,391	466	6,858
合計	5,379	12,543	7,164	2,222	8,764	6,541	△3,197	7,557	10,755
株式	9,903	10,459	555	3,610	5,326	1,715	2,544	4,490	1,945
債券	△930	1,178	2,108	2,411	3,073	661	649	2,600	1,951
その他	△3,592	906	4,499	△3,798	364	4,163	△6,391	466	6,858

IV. 平成21年度業績予想

【単体】

(単位：百万円、%)

	当期(平21.4.1~平22.3.31)		前 期 (平20.4.1~平21.3.31)	対前期増減	
	中間期	通 期		金 額	増 減 率
経 常 収 益	21,397	39,100	43,088	△3,988	△9.3
経 常 費 用	20,680	37,800	48,093	△10,293	△21.5
経 常 利 益	717	1,300	△ 5,005	6,305	—
[ 業 務 純 益 ]	[ 5,060 ]	[ 8,550 ]	[ 2,646 ]	[ 5,904 ]	[ 223.1 ]
( コ ア 業 務 純 益 )	( 3,209 )	( 7,300 )	( 7,170 )	( 130 )	( 1.8 )
当期(中間)純利益	1,346	800	△ 2,170	2,970	—

(注) コア業務純益は、業務純益から一般貸倒引当金繰入・取崩額および債券関係損益を除いたもの。

【連結】

(単位：百万円、%)

	当期(平21.4.1~平22.3.31)		前 期 (平20.4.1~平21.3.31)	対前期増減	
	中間期	通 期		金 額	増 減 率
経 常 収 益	21,963	40,300	44,341	△4,041	△9.2
経 常 費 用	21,334	38,950	49,303	△10,353	△21.0
経 常 利 益	628	1,300	△ 4,961	6,261	—
当期(中間)純利益	1,288	800	△ 2,211	3,011	—